

第 32 回日本臨床検査医学会 関東甲信越支部総会 プログラム

日時 2020 年 9 月 19 日（土）10：00－17：20

会場 千葉大学医学部附属病院（千葉市、亥鼻キャンパス、病院 大会議室から Webiner で中継
総会長 松下 一之（千葉大学医学部附属病院 検査部）

参加費：学会員 1,000 円、非会員 2,000 円、学生・研修医無料

申込フォーム URL：<https://jslm-kanto.movabletype.io/soukai2020.html>

注意事項

1. RCPC のみの参加は関東甲信越支部総会への参加とはなりません。ただし日本専門医機構の臨床検査専門医の更新単位（臨床検査領域講習単位）は取得可能です。
2. 関東甲信越支部総会の参加は、学会専門医・管理医の更新単位、評議員の再任単位の取得、日本専門医機構の臨床検査専門医の更新単位（臨床検査領域講習単位）の取得が可能です。
3. 当日の講演内容は、事前に申し込まれた方で当日の視聴ができなかった方に限り、後日録画での受講を可能にする予定です。

10:00－12:00

RCPC（日本臨床検査医学会 教育委員会主催）

（日本専門医機構認定臨床検査専門医の更新のための臨床検査領域講習 2 単位）

座長 松本 剛（信州大学医学部附属病院臨床検査部）

12:10－13:00

幹事会（千葉大学病院 3 階 大会議室）

13:00－13:05

総会長挨拶 松下 一之（千葉大学医学部附属病院 検査部・遺伝子診療部）

13:05－13:20

幹事会報告 支部長 吉田 博（東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座）

講演会

13:20－14:45（WEB ライブあるいは事前収録、講演者は WEB ライブで当日参加）

テーマ「変動する医療分野で必要な検査部の多様な役割と課題」

（日本専門医機構認定臨床検査専門医の更新のための臨床検査領域講習 1 単位）

座長 松下 一之（千葉大学病院 検査部・遺伝子診療部）

特別講演 1 小原 収（かずさ DNA 研究所）

「先端ゲノミクス計測の臨床検査への応用可能性と課題」

特別講演2 クリス・ダイ (Chris Dai) (株式会社レシカ)

「患者中心型の分散型医療情報共有技術としてのブロックチェーンの可能性」

14:45-15:00 休憩 (コーヒーブレイク)

15:00-17:15 (千葉大学医学部附属病院 3階 大会議室)

シンポジウム 近未来の医療に必要な臨床検査の役割—臨床検査室の連携、人材育成—
(日本専門医機構認定臨床検査専門医の更新のための臨床検査領域講習 2単位)

挨拶 総会長 松下 一之 (千葉大学病院 検査部・遺伝子診療部)

座長 西村 基 (千葉大学病院 検査部・遺伝子診療部)

糸賀 栄 (かずさDNA研究所)

シンポジウム

1. ベイエリアラボアカデミーの取り組み (医療機関連携による若手人材育成の試み)

曾根 伸治 臨床検査技師長 (国際医療福祉大学 成田病院 検査部)

2. 日本臨床検査医学会ワークライフバランス委員会の活動報告。

「医療現場から求められる臨床検査専門医とは」

増田亜希子 (虎の門病院分院 臨床検査部)

3. 「健常者コホートを対象とした Actionable Variant 探索の試み」

曾根原弘樹

(柏の葉ゲノムクリニック、千葉大学医学部附属病院産婦人科、同遺伝子診療部)

4. 「他施設の研究室と臨床検査室の連携、人材育成からみた新型コロナウイルスに対する PCR 検査体制の構築について」

松下 一之 (千葉大学医学部附属病院 検査部・遺伝子診療部)

17:15-17:20 クロージング (次回の案内)

下 正宗 (東京勤労者医療会・東葛病院)

事務局：川崎健治・山下恵子 (千葉大学医学部附属病院 検査部)

〒260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

Tel&Fax:

043-226-2327 (山下恵子)

043-226-2326 (川崎健治)

kensa@office.chiba-u.jp